



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月7日

上場会社名 三櫻工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6584 URL http://www.sanoh.com/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 竹田 玄哉
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 財務本部長 (氏名) 長谷川 貴之 TEL 03-5793-8411
 四半期報告書提出予定日 2019年8月7日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

百万円未満四捨五入

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|--------|-----|-------|-------|-------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期第1四半期 | 36,165 | 4.0 | 1,574 | △8.0 | 1,262 | △13.3 | 364 | △17.2 |
| 2019年3月期第1四半期 | 34,758 | 0.2 | 1,711 | △30.5 | 1,455 | △46.9 | 440 | △77.0 |

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 1,081百万円 (ー%) 2019年3月期第1四半期 △870百万円 (ー%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期第1四半期 | 10.01 | ー |
| 2019年3月期第1四半期 | 12.09 | ー |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2020年3月期第1四半期 | 102,334 | 34,422 | 30.6 | 859.84 |
| 2019年3月期 | 102,152 | 34,646 | 30.3 | 851.34 |

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 31,294百万円 2019年3月期 30,985百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年3月期 | ー | 12.50 | ー | 12.50 | 25.00 |
| 2020年3月期 | ー | ー | ー | ー | ー |
| 2020年3月期(予想) | ー | 3.00 | ー | 3.00 | 6.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|---------|-----|-------|-------|-------|-------|---------------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 71,000 | 1.4 | 1,200 | △52.0 | 1,000 | △53.7 | 300 | △62.5 | 8.24 |
| 通期 | 145,000 | 3.2 | 2,600 | 25.8 | 2,000 | 39.4 | 600 | ー | 16.49 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2020年3月期1Q | 37,112,000株 | 2019年3月期 | 37,112,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2020年3月期1Q | 716,753株 | 2019年3月期 | 716,753株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2020年3月期1Q | 36,395,247株 | 2019年3月期1Q | 36,395,409株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び注意事項については、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用環境の改善による個人消費の持ち直しもあり、内需主導の緩やかな景気回復が続きました。海外において、米国では、通商問題による影響がありましたが、良好な雇用・所得環境を背景に高成長を維持しました。欧州においては、EU離脱問題など不確実性が高まるなか、ユーロ圏を中心に輸出環境の厳しさが増したことにより成長に減速傾向がみられました。中国では、インフラ投資の減速や米中貿易戦争の激化の影響により成長の鈍化が鮮明となり、アジアでは、設備投資や個人消費が底堅さを継続しました。

この結果、当第1四半期連結会計期間の財政状態及び経営成績は以下のとおりであります。

当第1四半期連結累計期間の経営成績は、新規立上げや客先生産台数の増大により中国及び日本を中心に増収となったものの、材料価格の上昇及び人件費等の上昇により、北南米、中国及びアジアで減益となりました。この結果、売上高は361億65百万円（前年同期比4.0%増）、営業利益は15億74百万円（前年同期比8.0%減）と増収、減益となりました。また営業利益の減少に加え、前期と比べ為替レートが円高に推移したことにより為替差損が発生したため、経常利益は12億62百万円（前年同期比13.3%減）、減損損失の計上等により親会社株主に帰属する四半期純利益は3億64百万円（前年同期比17.2%減）とそれぞれ減益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

売上高は90億5百万円（前年同期比5.9%増）となり、営業利益は増収に加え運送費や人件費の減少等により5億82百万円（前年同期比56.4%増）と増益となりました。

②北南米

売上高は111億80百万円（前年同期比3.4%増）とほぼ前年同期並みとなりましたが、人員確保のための賃上げに伴う人件費の増加等により営業利益は3億69百万円（前年同期比37.9%減）と減益となりました。

③欧州

欧州市場の低迷によりドイツ国内の売上が減少する一方、新規立上げに伴う生産量増大に伴う売上の増加により、売上高は63億35百万円（前年同期比0.3%増）とほぼ前年同期並みとなりました。また、営業利益はドイツ国内の売上減の影響を受ける一方、前期において急増した新規立上げに伴うコストが減少したことにより20百万円の営業利益（前年同期比9.8%減）と売上同様にほぼ前年同期並みとなりました。

④中国

客先生産台数の増加や新規立上げによる売上増加により、売上高は38億95百万円（前年同期比11.9%増）と増収となりましたが、営業利益は人件費等の固定費の増加により57百万円（前年同期比34.9%減）と減益となりました。

⑤アジア

韓国子会社の客先減産に伴う減収の一方でインド子会社の売上増により売上高は57億50百万円（前年同期比1.8%増）とほぼ前年同期並みとなりましたが、人件費等の増加により営業利益は6億22百万円（前年同期比4.5%減）と減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産・負債・純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は1,023億34百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億82百万円増加しました。主な要因は現金及び預金の減少20億33百万円、受取手形及び売掛金の増加9億7百万円、製品の増加2億88百万円、機械装置及び運搬具等の有形固定資産の増加6億83百万円等であります。

負債合計は679億12百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億6百万円増加しました。主な要因は短期借入金金の増加2億31百万円、未払金の減少4億81百万円、賞与引当金の増加6億77百万円、長期借入金の増加3億48百万円、長期末払金の減少3億66百万円等であります。

純資産は344億22百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億24百万円減少しました。主な要因は為替換算調整勘定の増加5億74百万円、その他有価証券評価差額金の減少1億51百万円、非支配株主持分の減少5億33百万円及び利益剰余金の減少91百万円等であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、営業活動により5億96百万円増加、投資活動により20億4百万円減少、財務活動により7億27百万円減少などの結果、当第1四半期連結会計期間末には134億72百万円（前連結会計年度末比20億33百万円減）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られたキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が9億50百万円（前年同期は12億58百万円）、減損損失が3億2百万円（前年同期は1億60百万円）、減価償却費が12億94百万円（前年同期は13億39百万円）、売上債権の増加による資金減が8億66百万円（前年同期は11億79百万円の資金減）、仕入債務の減少による資金減が6億91百万円（前年同期は5億21百万円の資金増）、賞与引当金の増加による資金増が6億67百万円（前年同期は6億69百万円の資金増）、未払金の減少による資金減が5億27百万円（前年同期は2億46百万円の資金減）、長期未払金の減少による資金減が3億66百万円（前年同期は4億25百万円の資金減）、法人税等の支払による資金減が3億2百万円（前年同期は4億46百万円の資金減）などにより、前年同期と比較して8億85百万円減少し、5億96百万円となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用されたキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出21億59百万円（前年同期は20億43百万円の支出）、有形固定資産の売却による収入1億30百万円（前年同期は73百万円の収入）、投資有価証券の取得による支出4百万円（前年同期は3億36百万円の支出）などにより、前年同期と比較して2億72百万円減少し、20億4百万円となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用されたキャッシュ・フローは、短期借入金の純増加による収入3億25百万円（前年同期は25億29百万円の収入）、長期借入金による収入5億円（前年同期は発生なし）、配当金の支払による支出4億55百万円（前年同期は4億55百万円の支出）、非支配株主への配当金の支払による支出8億50百万円（前年同期は4億19百万円の支出）などにより、7億27百万円（前年同期は12億99百万円の収入）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益が、2019年5月14日の「2019年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました2020年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に対して高い進捗率となりましたが、先行き不透明な経済情勢を踏まえ、業績予想値は据え置きとしております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 15,505 | 13,472 |
| 受取手形及び売掛金 | 19,123 | 20,030 |
| 電子記録債権 | 472 | 496 |
| 製品 | 3,467 | 3,755 |
| 仕掛品 | 8,905 | 8,939 |
| 原材料及び貯蔵品 | 9,715 | 9,462 |
| その他 | 2,247 | 3,074 |
| 貸倒引当金 | △81 | △51 |
| 流動資産合計 | 59,352 | 59,177 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 17,865 | 17,995 |
| 機械装置及び運搬具 | 68,997 | 69,791 |
| 工具、器具及び備品 | 12,342 | 12,675 |
| 土地 | 3,448 | 3,527 |
| リース資産 | 677 | 627 |
| 建設仮勘定 | 3,995 | 4,799 |
| 減価償却累計額 | △65,999 | △67,236 |
| 減損損失累計額 | △9,878 | △10,048 |
| 有形固定資産合計 | 31,447 | 32,131 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 2 | 1 |
| リース資産 | 10 | 9 |
| その他 | 278 | 175 |
| 無形固定資産合計 | 291 | 185 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 8,665 | 8,454 |
| 長期貸付金 | 3 | 3 |
| 繰延税金資産 | 1,793 | 1,799 |
| その他 | 600 | 586 |
| 投資その他の資産合計 | 11,062 | 10,841 |
| 固定資産合計 | 42,800 | 43,157 |
| 資産合計 | 102,152 | 102,334 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 10,265 | 10,075 |
| 電子記録債務 | 5,202 | 4,788 |
| 短期借入金 | 25,491 | 25,722 |
| 未払金 | 4,219 | 3,738 |
| リース債務 | 305 | 297 |
| 未払法人税等 | 311 | 260 |
| 未払消費税等 | 330 | 370 |
| 賞与引当金 | 1,087 | 1,764 |
| 役員賞与引当金 | 19 | 8 |
| 製品保証引当金 | 1,095 | 1,144 |
| その他 | 4,611 | 5,208 |
| 流動負債合計 | 52,935 | 53,373 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 8,746 | 9,094 |
| 長期末払金 | 713 | 347 |
| リース債務 | 1,336 | 1,263 |
| 繰延税金負債 | 45 | 46 |
| 役員退職慰労引当金 | 164 | 164 |
| 退職給付に係る負債 | 3,484 | 3,530 |
| その他 | 83 | 95 |
| 固定負債合計 | 14,571 | 14,539 |
| 負債合計 | 67,507 | 67,912 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,481 | 3,481 |
| 資本剰余金 | 2,365 | 2,365 |
| 利益剰余金 | 25,640 | 25,550 |
| 自己株式 | △477 | △477 |
| 株主資本合計 | 31,009 | 30,918 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 3,310 | 3,159 |
| 為替換算調整勘定 | △3,372 | △2,798 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 38 | 15 |
| その他の包括利益累計額合計 | △24 | 376 |
| 非支配株主持分 | 3,661 | 3,128 |
| 純資産合計 | 34,646 | 34,422 |
| 負債純資産合計 | 102,152 | 102,334 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 34,758 | 36,165 |
| 売上原価 | 29,584 | 31,358 |
| 売上総利益 | 5,174 | 4,807 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,463 | 3,233 |
| 営業利益 | 1,711 | 1,574 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 16 | 11 |
| 受取配当金 | 89 | 107 |
| その他 | 66 | 70 |
| 営業外収益合計 | 172 | 188 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 103 | 115 |
| 為替差損 | 223 | 331 |
| その他 | 102 | 53 |
| 営業外費用合計 | 427 | 499 |
| 経常利益 | 1,455 | 1,262 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 0 | 6 |
| 特別利益合計 | 0 | 6 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 6 | 9 |
| 固定資産除却損 | 32 | 8 |
| 減損損失 | 160 | 302 |
| 特別損失合計 | 198 | 319 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,258 | 950 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 436 | 249 |
| 法人税等調整額 | 106 | 93 |
| 法人税等合計 | 541 | 342 |
| 四半期純利益 | 717 | 608 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 277 | 244 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 440 | 364 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 717 | 608 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △235 | △151 |
| 為替換算調整勘定 | △1,404 | 648 |
| 退職給付に係る調整額 | 53 | △23 |
| その他の包括利益合計 | △1,587 | 473 |
| 四半期包括利益 | △870 | 1,081 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △1,105 | 764 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 235 | 317 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,258 | 950 |
| 減損損失 | 160 | 302 |
| のれん償却額 | 1 | 1 |
| 減価償却費 | 1,339 | 1,294 |
| 有形固定資産売却損益(△は益) | 6 | 2 |
| 有形固定資産除却損 | 32 | 8 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | △3 | 19 |
| 受取利息及び受取配当金 | △105 | △118 |
| 支払利息 | 103 | 115 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △1,179 | △866 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △794 | △37 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 521 | △691 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 669 | 667 |
| 未払費用の増減額(△は減少) | 174 | 145 |
| 未払金の増減額(△は減少) | △246 | △527 |
| 長期未払金の増減額(△は減少) | △425 | △366 |
| その他 | 404 | 2 |
| 小計 | 1,915 | 900 |
| 利息及び配当金の受取額 | 106 | 118 |
| 利息の支払額 | △94 | △120 |
| 法人税等の支払額 | △446 | △302 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,481 | 596 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △2,043 | △2,159 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 73 | 130 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △336 | △4 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 38 | — |
| その他 | △6 | 29 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,275 | △2,004 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 2,529 | 325 |
| 長期借入れによる収入 | — | 500 |
| 長期借入金の返済による支出 | △331 | △165 |
| 配当金の支払額 | △455 | △455 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △419 | △850 |
| リース債務の返済による支出 | △24 | △81 |
| その他 | △0 | △0 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 1,299 | △727 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △250 | 102 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 255 | △2,033 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 15,060 | 15,505 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 15,315 | 13,472 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-------------------------------|---------|--------|-------|-------|-------|--------|--------------|--------------------------------|
| | 日本 | 北南米 | 欧州 | 中国 | アジア | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| (1) 外部顧客への 売上高 | 8,501 | 10,813 | 6,314 | 3,480 | 5,651 | 34,758 | — | 34,758 |
| (2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高 | 5,001 | 153 | 30 | 598 | 182 | 5,964 | △5,964 | — |
| 計 | 13,502 | 10,967 | 6,344 | 4,078 | 5,832 | 40,722 | △5,964 | 34,758 |
| セグメント利益 | 372 | 594 | 23 | 87 | 652 | 1,728 | △17 | 1,711 |

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△5,964百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

(2) セグメント利益の調整額△17百万円には、のれんの償却額△1百万円、たな卸資産の調整額△26百万円及び固定資産に係る調整額11百万円が含まれております。

2 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」セグメントにおいて95百万円、「中国」セグメントにおいて65百万円の減損損失を計上しております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-------------------------------|---------|--------|-------|-------|-------|--------|--------------|--------------------------------|
| | 日本 | 北南米 | 欧州 | 中国 | アジア | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| (1) 外部顧客への 売上高 | 9,005 | 11,180 | 6,335 | 3,895 | 5,750 | 36,165 | — | 36,165 |
| (2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高 | 4,607 | 79 | 29 | 531 | 161 | 5,407 | △5,407 | — |
| 計 | 13,612 | 11,259 | 6,364 | 4,426 | 5,912 | 41,572 | △5,407 | 36,165 |
| セグメント利益 | 582 | 369 | 20 | 57 | 622 | 1,651 | △77 | 1,574 |

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△5,407百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

(2) セグメント利益の調整額△77百万円には、のれんの償却額△1百万円、たな卸資産の調整額△60百万円及び固定資産に係る調整額△16百万円が含まれております。

2 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」セグメントにおいて164百万円、「欧州」セグメントにおいて138百万円の減損損失を計上しております。